

昭和57年

たかのす

5月15日

No. 480

発行日 毎月 1 日・15日



河田杯マラソン大会
往年の迷ランナーが力走

鷹巣町が生んだ往年の名ランナー河田康雄さん（72）の業績を称え開催された河田杯マラソン大会は、ことしで20回目を迎えました。

参加選手は9部門で330人と史上最高。自分の体力の限界を試そうと年記者の参加も目立ち、ゴール前では親子ほど年の違う中学校女子選手とデットヒートを演じて力走。心地よい汗をかいていました。

（関連記事は、8ページに掲載しています）

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

4月30日現在	(前月比)
総人口 25,349人	(63人増)
男 12,376人	(53人増)
女 12,973人	(10人増)
世帯数 7,247世帯	(61世帯増)

●編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係
●印刷所 K.K 成文社

臨時町議会を開催

鷹巣小学校の用地を決定

中岱地区に約3ヘクタール



現在の鷹巣小学校の木造校舎は昭和二十三年に建築されたもので、老朽が著しく危険であること、敷地の一部が借地であること、グラウンドなどが手狭であることなどから、拡張・改築の要望が関係者から挙げられていました。

町では、現在地（宮前町）を中心として、用地買収交渉を進めてきましたが、交渉に一定の前進がみられなかつたことから、昨年十二月八日に町議会全員協議会を開催。中岱地区移転を提案しました。

全員協議会で話し合った結果「

財政が許すなら、新天地ですぐれた教育環境をつくるべき」「将来に耐えうる教育環境を望む」など、移転に同意する意見が多くなされました。

このことから、町では中岱地区に移転候補地二ヵ所を選定して、用地買収交渉を進めてきました。このほど、そのうちの一ヵ所、鷹巣体育館の南側約三ヘクタールの地権者が、用地買収交渉で取得のめどがついたものです。

町では、四月二十八日に町議会臨時議会を招集。補正予算、土地取得に関する議案などを提案。審議した結果、原案どおり可決されました。

このあと町では、用地取得手続、地質調査、造成工事などの作業を進めることになりました。

なお、学校建築については、造成工事終了後になることから着工が遅れること、また、補助金との係わりなどから、五十七、五十八年の二年間継続で建築される可能性が強くなっています。

決定した議案は次のとおり。

五十七年度一般会計補正予算
五十七年度一般会計は、六千七百七十万五千円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ四十三億三百二十一万七千円となりました。

五十七年度一般会計補正予算
五十七年度一般会計は、六千七百七十万五千円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ四十三億三百二十一万七千円となりました。

● 土地取得について
鷹巣字南中家下二十一番外五
十二筆 田二万六千六百四十三
平方メートル 雜種地千八百三十六平
方メートル 合計二万八千四百七十九
平方米を鷹巣小学校用地として

● 土地取得について
購入費（土地開発公社五十七年
度償還分）二千六百六十一万八
千円 ▽鷹巣農協協力交付金八
十万円 ▽補償償付及び賃償金
(種もみ補償、土地改良区繰上
償還金等) 四百五十二万八千円
をいすれも追加。

● 土地取得について
鷹巣字南中家下二十一番外五
十二筆 田二万六千六百四十三
平方メートル 雜種地千八百三十六平
方メートル 合計二万八千四百七十九
平方米を鷹巣小学校用地として

締結

● 専決処分の承認

町道の維持管理を適切に行うため航空測量により、道路台帳を作成するものです。

● 専決処分の承認

契約金額八千四百八十万円
▽契約相手方 盛岡市・パシフ
ック航空業株式会社盛岡支店

町税条例の一部を改正するもので主なものは、個人町民税均等割の非課税所得を「十八万四千円」から「二十万円」に、個人町民税所得割の非課税所得は五十七年度のみ「控除対象配偶者十扶養親族十×二十七万円」



公害防除特別土地改良事業

よみがえつた今泉の美田

築堤と土地改良事業完成

今泉地区では、昭和四十八年産米からカドミウム汚染米が検出。当時は農家に驚きと不安を与えましたが、四十九年に農用地土壤汚染地区の指定を受け、米代川の築場工事と圃場整備ならびに客土、土壤改良を公害防除特別改良事業で実施。このほど事業が完成したので、四月三十日喜びの祝賀会が行われました。



今泉地区の圃場は米代川の中流の低地にあり、七十六ヶ所のうち四十六・二ヶ所は遊水地帯。下流は阿仁川、藤琴川が合流していることから、米代川が氾濫するたびに、上流の鉱山地帯から廃出された重金属カドミウムが、長年にわたって蓄積されてきました。

四十八年産米から最高で一・二八PPM、平均で〇・八三PPM（汚染米は一PPM以上、準汚染米は一未満から〇・四PPM以上）のカドミウムが検出。カドミウム汚染米として全国的に話題を呼びました。

町議会では、ただちに公害対策特別委員会を設置し、町と一体となって実態調査をするとともに対策について関係機関に働きかけをしました。

冬の汚れを一掃し、河川をきれいにして魚のすむきれいな古里にしようと四月十八日早朝に町内河川のクリーンアップを計画しましたが、折からの雨で、実施河川は小森川、前山川、綾子川の一部で実施しました。残りの小猿部川、綾子川、糠沢川、摩当川、米代川は二十五日に行われました。

クリーンアップは二週にまたがって実施されました。二日で千二百人余りの町民が参加。ビニールや空き缶を拾い集めたり、古木投棄による汚れが後を絶たない状況で処理していました。

町では“美しい郷土づくり”を合意言葉に毎年、河川のクリーンアップを実施していますが、不法投棄による汚れが後を絶たない状態であり、「美しい自然環境を守るために、みんなで監視を強めよう」と呼びかけていました。

七河川に千二百人参加



その結果、四十九年に遊水地土壤汚染地区の指定を受けました。建設省では、米代川の氾濫を防ぐため、四億七千万円を投じて、延長千八百五十メートル、高さ四・五メートルの築堤工事に着工しました。

その後、換地処分や国有地との境地処理、登記事務が行われ、五十六年九月にすべて完了しました。同地区では、よみがえつた美田の経緯を子孫に伝えるため、百万円をかけて記念碑を建立。四月三十日午後一時から碑の除幕と事業の完成を祝つて、関係者多数出席して竣工祝賀会が開かれました。

また、県では土地改良事業に二億六千五百二十三万円をかけて、汚染された土壤をはぎとり、築堤による潰地を除いた三十四・一ヘクタール、厚さ二十センチから二十七センチの客土を行ふとともに、ケイカル、ヨーリンなどの土壤改良材を投入。区画整理もあわせて実施。それぞれの工事は五十四年三月に完成しました。

その後、換地処分や国有地との境地処理、登記事務が行われ、五十六年九月にすべて完了しました。同地区では、よみがえつた美田の経緯を子孫に伝えるため、百万円をかけて記念碑を建立。四月三十日午後一時から碑の除幕と事業の完成を祝つて、関係者多数出席して竣工祝賀会が開かれました。

町長日誌

4月16日～4月30日

19日	転入教員に町を紹介する会
20日	鷹巣町森林組合総代会
21日	国民年金委員協議会
22日	河田杯マラソン大会
23日	石田博英衆議院三十五年臨時議会
24日	保健補導員大会、北秋田定書調印式（秋田市）、今泉土地改良区竣工祝賀会
25日	農業共済組合総代会
26日	石田博英衆議院三十五年臨時議会
27日	陸上自衛隊秋田駐屯部協定書調印式（秋田市）、今泉土地改良区竣工祝賀会
28日	30日

ガン・脳卒中死者は年々増加

あなたの体は大丈夫ですか

集団検診で認めよう



私たち、いつでも健康でありたいとねがっていますが、ややもすると油断をし、つい飲みすぎ、食べすぎ、寝不足などで、日常生活が乱れ、それが重なって病気の「もと」をつくれます。家族に病人がいると、みんなが憂うつとなり、いろいろな面で負担がかかります。

まして、がんや脳卒中の場合は、生命を脅かす病気をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

このことでもわかるように、がんは急速に伸び、昨年より十七人の増加となりました。また、肺炎、気管支炎は三位にのしあがり、昨年まで三位であった心臓病は、五位にさがりました。

長いこと首位の座をゆずらなかつた脳卒中を、大きくないてトップになったがんは、死亡のほとんどが四十代から六十代で、人生の働きざかりに多くみられます。成人病のはほとんどは、発見が早かつたり、適切な処置を講ずることにより、長寿をまつとうするこ

とができます。私たちの健康づくりは、毎日の健康管理にあります。町では、みんなの健康を守るために、今年も六月から各種の集団検診を実施します。みんなで、病気の「もと」をつくれます。このほどまとまつた、昭和五十六年の町の死因別死亡をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

このほどまとまつた、昭和五十六年の町の死因別死亡をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

このほどまとまつた、昭和五十六年の町の死因別死亡をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

このほどまとまつた、昭和五十六年の町の死因別死亡をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

このほどまとまつた、昭和五十六年の町の死因別死亡をみると、死亡者総数百九十一人のうち、一位はがんで六十四人（全体の三四%）、二位は脳卒中で四十一人（二三%）、三位は肺炎、気管支炎、事故十六人、五位心臓病十五人となっています。

婦人科検診日程表

月日	曜	受付時間	検診会場	計画人員	対象地区
6. 1	火	正午～午後1.00	葛黒林業センター	100	明利又、松沢、黒森、三ノ渡、与助岱、葛黒、大畠
2	水	〃	七日市基幹集落センター	100	上記以外の七日市地区
8	火	〃	脇神公民館	80	湯の岱、四渡、坊山、小森、中屋敷、脇神、上野、藤株、小摩当
9	水	〃	南鷹巣会館	80	堂ヶ岱、高村岱、舟場、川口、湯車、小ヶ田、南鷹巣、西陣場岱
10	木	〃	鷹巣中央公民館	120	東横町、米代町、宮前町、元町、大町
夜		午後5.30～6.30	〃	130	全町
11	金	正午～午後1.00	〃	100	田中、新田中、南田中、幸町、旭町、伊勢町、あけぼの町
15	火	〃	綴子基幹集落センター	120	綴子地区（田中、南田中、掛泥、新田中、高野尻）を除く
16	水	〃	坊沢公民館	120	緑ヶ丘、坊沢、七座地区
17	木	〃	太田児童館	100	栄地区、高野尻、掛泥
夜		午後5.30～6.30	鷹巣中央公民館	150	全町
18	金	正午～午後1.00	〃	100	花園町、松葉町、住吉町、材木町、舟見町、新舟見町

婦人科検診は六月一日から
子宮がんは、早期のうちに、容易にみつけられることができます。まして、がんや脳卒中の場合は、家庭を不幸にすることがあります。

胃検診は七月一日から
子宮がんを早くみつけるために四十歳をすぎたら、ぜひ集団検診を受けましょう。

胃検診は七月一日から
がん死亡の中でも、とくにめだつのが胃がんである。五十六年のがん死亡六十四人中、胃がんは二十八人（四四%）で全国的には減

とができます。
自分の健康づくりは、毎日の健康管理にあります。町では、みんなの健康を守るために、今年も六月から各種の集団検診を実施します。みんなで、病気の「もと」をつくれます。

胃検診は七月一日から
がん死亡の中でも、とくにめだつのが胃がんである。五十六年のがん死亡六十四人中、胃がんは二十八人（四四%）で全国的には減

とができます。
自分の健康づくりは、毎日の健康管理にあります。町では、みんなの健康を守るために、今年も六月から各種の集団検診を実施します。みんなで、病気の「もと」をつくれます。

町民の健康と福祉を増進し、明るい地域社会を建設する・保健補導員・結核予防婦人会指導員大会は、四月二十七日午前九時三十分から中央公民館で開かれました。大会では、冒頭出川町長が「日本人の平均寿命は年々伸びているが、これは医学の進歩もさることながら、労働過重の解消、環境衛生・食生活の改善、各種検診による早期発見、早期治療、体力づくりなど各自の努力によることが多い。補導員の活動は地味で目立たないが、地域住民のよきリーダーとして頑張ってほしい」と述べ、続いて二年間、保健補導活動をし、いたぐり百四十三人に辞令が交付されました。

脳卒中友の会（小玉勝会長・会員四十七人）は、四月二十一日午前十時から中央公民館ホールで総会を開催しました。友の会は、血圧による脳障害で家庭療養している人たちが三年前に結成。会員は四十七人で、月一回の例会日をもうけ一日も早い社会復帰を目指して独自活動を続けています。



例会には、リハビリ教室や健康相談を開設したり、バランスのとれた食生活改善の指導を受け、会員相互の交流を深めながら自立更生できるよう励まし合っています。した。総会では事業、予算を承認。新しい役員は会長に奈良田勝郎さん、副会長に武藤秀雄さんを選びました。



新たに百四十三人を委嘱

大会……*

小林保健所長は「自分の健康は自分で、地域の健康は地域で守るべきだ。また保健補導員は、特定の人々に検診を進めるのではなく、地域のみんなが受診するよう呼びかけてほしい」と激励のあいさつをしました。

脳卒中友の会

調理実習の成果を試食

島田彰夫先生が「食生活と健康」と題して講演が行われました。主な内容は「岩手県は秋田県よりがん、脳卒中が多い。調査した結果、岩手県では、ビタミンA、Cの含まれている緑黄色野菜を多く摂取していたが、脳卒中予防のため塩分を取りすぎないこと。例えば、魚のぬめりを取ると多量の塩で取る。人間も塩分を取りすぎると熱心にペースを走らせていました。

物実験例では、ネギ、タマネギ、ニンニク、ラッキョ、ニラなどのユリ科食物を与えたらがん予防になつた。さらにがん予防食品として、ジャガイモ、ニンジン、大根、ワカメ、カボチャ、豆類、海草なども効果的など、具体的な事例が発表され、参加者はうなずきながら熱心にペースを走らせていました。

人権擁護委員に山田唯雄氏

人権擁護委員に山田唯雄さん（米代町五番六十二号・電話二一〇五一三）が、四月十五日付で法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、個人の名譽や信用、労働権、住居の安全（騒音、悪臭など）の侵害。親子、夫婦関係、相続、登記、戸籍などの問題。交通事故いやがらせなどで人権が侵害された場合、または侵害されようとするとき相談にのってくれる方です。

個人の秘密は厳守しますので、気軽に相談してください。

山田さん以外の委員と連絡先は次のとおりです。

奈良幸恵さん（住吉町七番一号：②一一一六四）高坂八衛さん（南鷹巣：②一〇六九〇）畠山清吾さん（七日市大畑：⑥一二一五四）三沢愛さん（綾子上町：②一三九三六）

消費者意識を高める週間

5月27日～6月2日

- ◇ 買物は表示や、商品マークをよくみてから
 - ◇ 印鑑は書類をよくみてから
 - ◇ 訪問販売品は家人と相談してから
 - ◇ 景品にまどわされない買い物方を
- 町内の協賛店では、この期間割引きセールが行われます。

勤労者ブールは、十月十日まで開館いたしますが、利用時間は次とおり変更になりました。
一回目 午前十時～正午
二回目 午後一時～三時
三回目 三時三十分～五時三十分
四回目 六時～八時（六月から行ないます）
料金は二時間で大人が百円中高生五十円、小学生三十円です。

時間が変更

大型連休

吉野子どもの村に7千人の人出

桜前線は、例年より早く北上し、大型連休の初日、四月二十九日には満開。晴天に恵まれ、中央公園は職場や家族づれが緑り出し、一万人近い人出で賑わっていました。

翌三十日からは、子供の日を除いたほとんどが無情な雨に見舞われ、連休は花見とぎめこんだ人達の、出足をくじいてしまいました。

公園の桜も雨に打たれ、道路と芝生は花びらでピンク一色。葉っぱは雨に洗われ緑を一層濃くしました。



▶人形劇に人気集中の子どもの広場(吉野)



◀お楽しみコーナーにもたくさんの人出(吉野)



▲園児の作品展示や即売コーナー(吉野)

五月は、四、五月分の国民年金保険料の納期です。あなたはもうお納めになりましたか。保険料を納め忘れていましたと、万一の事故のとき、障害年金や母子年金なども受けられないかもしれません。

五月は、国民年金の「障害年金、母子年金」準母子年金、遺児年金、寡婦年金」(福祉年金受給者は除く)を受けています。これが「現況届」を提出する時期です。この現況届は、あなたや家族の状態などに変化がないかを

保険料納付困難な方は 免除の届出を

五月は、国民年金の保険料は「所得が少ない、十八歳未満の扶養家族が多いなど」のため、納付困難な場合は届け出て承認されますが、保険料が四月より一ヵ年分免除されます。

保険料の免除が承認されますと、免除期間について保険料を納付したことと同じ扱いとなります。免除を希望される方は納付書と印鑑を持参して、役場年金係へ六月三十日まで申し出て下さい。

五月は、国民年金の「障害年金、母子年金」準母子年金、遺児年金、寡婦年金」(福祉年金受給者は除く)を受けています。これが「現況届」を提出する時期です。この現況届は、あなたや家族の状態などに変化がないかを

四・五月分の保険料

忘れずに納付

五月は、国民年金の「障害年金、母子年金」準母子年金、遺児年金、寡婦年金」(福祉年金受給者は除く)を受けています。これが「現況届」を提出する時期です。この現況届は、あなたや家族の状態などに変化がないかを確認し、引続き年金が受けられるか調べる大切な手続きです。もし、「提出しなかつたり」「遅れる」と、年金の支給が止つたり、遅れることがありますから、必ず指定された日時まで提出してください。

現況届を忘れずに

国民年金・受給権者



▲29日は、暑さのため半袖姿も
目にいた(中央公園)

▶子どもたちに
人気あった
なわとび競
争(中央公園)

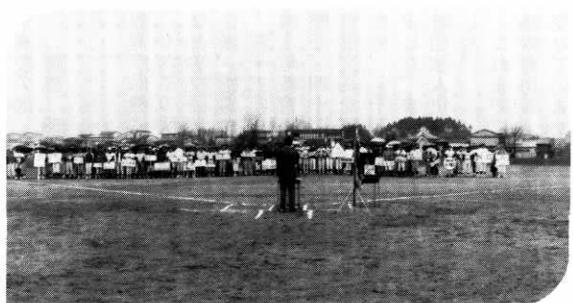
雨がふっても 楽しかった

くしてました
一方、吉野更生園では、障害者との「社会への完成参加と平等」を願い、園生、保護者、地域住民との交流を深め正しく理解してもらおうと、五月二・三の両日、第二回「吉野子どもの村まつり」を開催。雨天にもかかわらず延べ七千人が訪れていました。

会場では、園生の作品展示や即売、人形劇や輪投げ、金魚すくいなどで楽しい休日を過ごしていました。



◀恒例の大園遊会は青葉荘で



▲5月1日は、57チームが参加して
おはよう野球の開会式

犯罪捜査にご協力を

理解と協力の確保月間(5/1~5/31)

日本の治安のよさは内外から高く評価されています。しかし犯罪捜査は警察の力だけができるものではなく、皆さんの協力があってこそできるものです。

犯罪に関し見たり聞いたりして知っていることについて、積極的に通報くださるようお願いいたします。

- ▽事件の発生を知ったら、ただちに110番
- ▽被害にあった時は必ず届出を
- ▽犯罪について知っていることは積極的に通達を
- ▽聞込み捜査にもご協力を

犯罪のない明るい町づくり
のため要望・苦情は警察へ

鷹巣警察署

山菜採りの事故を防ごう

いよいよ山菜採りのシーズンを迎えましたが、これに伴つて道に迷つたり、ガケから落ちるなどの遭難事故がふえるため、六月の二ヵ月を山菜採り事故防止の強調月間としています。

山に入るときは次の事を守つて安全で楽しい山菜採りにしてください。

▽地理のわからない山には入らないこと

▽天気予報をよく確かめる

▽団体のときは集合時間、場所

コースをよく打ち合せる

- ▽道に迷つたら無理をせず、火道を燃やすなどして救助を待つ
- ▽家族に山のコース、同行者、帰宅時間を知らせておく
- ▽山に入つたら、お互に呼びあい、位置を確かめる
- ▽帰宅時間がすぎて帰らないときは、家族の方はすぐ警察へ連絡する。

▽自分の体力にあつた行動をする。

▽薄着をせず、着替用の下着、雨具、マッチのほか、食糧を多目に持つ

水上マーケットを見て、十二時
にホテルのテアラーム（回転
展望室）で昼食をとる。バイキン
グ方式の肉と魚料理がおいしい。
朝、早かったので一団の中には
疲労の度が目立ち、午後のローズ
ガーデン行きを希望する者は私ど
ものグループ、小原、松尾佐藤、
長崎だけであった。ローズガーデ
ンとは、バンコクの前の市長が、
タイの民族芸能を紹介するために
郊外に作った大劇場である。キン
クボクシング、結婚式風景、像を
使つての芸を見て夕方帰ると、残
つては武田さんと成田さんが、「き
ようは大変なことがあった」と笑
いながら話していた。それは
朝食の時、テーブルにつけてくれ
たホーテルのマーク入りの台紙を武

田さんが記念にもつて帰るうとウエーテレスに頼んで十枚程貰つてくるくる巻いて、そばにいたガードマンにあすけて出た。武田さんと成田さんはローズガーデンに行かず、ゆつくり昼食をとり、ガードマンに「けさあづけたのをください」と手まねで言つた。ところがガードマンは交代し、引き継ぎを受けていなかつたので何のことかさっぱりわからない。言葉が通じないので、手まねでいろいろやるものだからますますわからなくなる。そばにいた成田さんが「もういい」とこれまた手まねで言うと、ガードマンは青くなり、十階と下のロビーとの間を何回も往復し、いろいろなものをもつてきて大変な騒ぎであつたと、「ドウシタノホテルのドウシタノ事件だ」と皆で大笑いする。

七時朝食、午前中は展望台にあって市内観光と免税店で買い物のをし、十四時に出発、途中タイペイ（台北）に寄り帰途につく。十八時ごろ、多分沖縄上空あたりであろう、食事の最中に乱気流に合い飛行機はガタガタゆれ、バンドをしめる。二十時、成田空港に着く。ここでは公民館長という肩書きが生きてか、税関は何一つ調べずに通してくれた。

一八四一年、アヘン戦争で英國に占拠されて以来、租借地になつてゐるここには、中国や台灣から難民が集まり、一九五五年頃には七畳ひと部屋に家族七人から多いのは十七人も入つたという。現在も山の中腹にバラックを建てランプ生活の人もいるとのことであった。英國の駐留兵がいるが毎日遊んで食つているだけだと、ガイドは笑つていた。

難民の街 JUMBO 東バン

町内公民館長 海外見聞記

3

水上レストラン「珍宝」で

三月十八日(水) 晴



人物伝

細田 茂吉

一九一四

男として鷹琴町現米代町五の六歳吉は明治六年茂兵衛の長二に生まれた、鷹琴小学校を卒業した。十七歳の時、父の急死にあり家業に専念し、昆虫学に興味を持ち、農作物の病虫害の予防、駆除法を研究していた。その頃農村では、青年達が都会をあこがれ、村を離れる者が増えていた。彼はそうした風潮を憂れい二宮尊徳の報徳思想によつて農家の自力更生をはかるうとしていた。

明治四十二年、二十七名の同志と共に報徳社を結成し、推されて社長となる。勤勉、儉約、分度、推讓と、四つの徳目を日々常生活の実践し、経済と道徳の

A black and white portrait of a man with short hair, wearing a dark jacket over a light-colored, patterned scarf or shawl. The photo is set within a circular frame.

淨運寺の入口には彼の顕彰碑が建つてゐる。大堤で農業を嘗む細田敏明さん（現教育委員長）は彼の孫で、当時の写真など所蔵しておられると。（資料『鷹小百年誌』）

1

甲
中

六

民
主

期三

五

長

喻

夕

1

調和をはかるうとするものである。貯金をすすめ、会員相互の



新任教員も勉強してます

教育委員会では、この春、町に転入した教員を対象に「町を紹介する会」を4月19日役場で開きました。参加した先生は久しぶりに鷹巣へ帰ってきた人や、ことし初めて町へ転任したという人までさまざま28人が出席。一日も早く「地域の教育風土」を身につけようと、出川町長や教育委員会の説明に、耳を傾け熱心にペンを走らせていました。

おはよう野球大会の前夜祭は4月26日午後6時から中央公民館で行われました。中川野球会長は「パワーを出し切ってピンチを跳ね返そう」と力強くあいさつ。その後手料理を持ちよっての懇親会が行われ、ノド自慢や審判団夫妻のカラオケでゲーム前の英気を養っていました。参加チームは57チームで6ブロック、243試合。8月中旬まで熱戦がくりひろげられます。

おはよう野球前夜祭



シーズン控え芝張りかえ

鷹巣競技場は本格的な陸上シーズンを控えて、芝生の張りかえ作業を行っていました。フィールド内の芝はヤリ、ハンマー、円盤など激しい投てき競技により傷みもひどく一部の芝の張りかえが行われました。また、排水もよくするために暗きよも改良されました。

ことしは、全県大会が2つ開かれることから、作業も念入りに行われていました。



体の不自由な人たちが励ましあって社会更生するため4月22日、中央公民館で身体障害者更生協会の総会が開かれました。総会には430人中120人が参加。事業計画では、身障者スポーツ大会の参加、会報「はばたき」の発行、地区別懇談会の開催、在宅重度身障者慰問と予算を全会一致で承認。新しい役員は、会長に武田佐一郎さんを選出しました。

身障協会長に武田さん



社教委員など委嘱

公民館の学級になつて、二年になります。もともとは、「つくし親の会」として、子供会の育成のため、まず親達のつながりを深めようと、十年前に出来たグループです。年に数回、親睦を図りながら集まって話し合いをもつといふ状態が続きました。そのうちに集まる顔ぶれも固定化し、何んで

旧学校通り婦人学級

學級紹介

も語り合える仲間意識が生まれました。誰れからともなく、定期的に、何か勉強したらどうかしらという意見が出て、現在の学級誕生となつたわけです。

施設訪問、健康とスポーツ、手芸等を、おり込んだ年間計画を立てて、がんばっています。学級の大きな目標に「町内の仲間づくり」があります。その意味で多くの人が参加して欲しいのですが、夜の行事がほとんどないので、いつも十五人前後しか集まらないのが悩みのねです。



写真は合川町木戸石の樹温寺を訪ねた時のものです

三月を四月一日付でひのとれに任命しました。
任期はいずれも二年です。

教育委員会では、町の社会教育委員（十人）、公民館運営審議会委員（二十人）、文化財保護審議委員（十人）と地区公民館長、事を四月一日付で次のとおり任命しました。

藤本英雄（七日市）
（地区公民館長・主事）
▽鷹巣＝河田芳一（成人主事） 加藤タケ（婦人主事） 小坂正浩（青年主事） 相馬勤（体育主事）
▽栄＝松尾精一（館長） 柳谷賢蔵（成人） 松尾絢子（婦人） 田村信

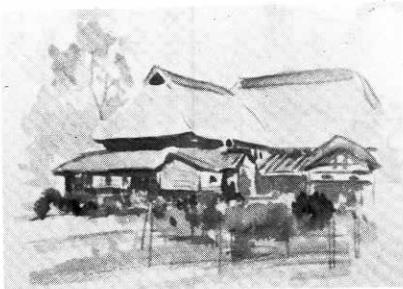
△綾子（佐藤正）（館長）宮野田昌（成年）佐藤栄子（婦人）藤島一（青年）高橋忠則（体育）
〔文化財保護審議会委員〕
二階堂善三（武内正俊）村上薰、
松橋栄信、渡辺勝蔵、笛原一、村
上士郎、相馬瑞郎、神成武美、照
内捷二

西暦	昭和年号	事項
一九三二	昭和七	○六月十八日 阿仁合線起工命令 秋田建設事務所に入電。
一九三三	昭和八	○七月 鷹巣町に県税検査員出張所を置く。
一九三三	昭和八	○七月二十五日 暑さ三八・九度を記録す。
		○八月五日 米代川大洪水 栄橋流失 栄小学校の校庭、農園、アヒル小屋に浸水、アヒル十三羽死ぬ。
		○九月十五日 日満議定書調印 満州國を承認。
		○九月十六日 觀音堂岱分校創立五十周年記念式挙行 記念事業としてグランドを設置する。
		○十月十三日 阿仁合線起工。
		○十月十三日 鷹巣町に職業紹介所を設置。
		○一月三十日 ドイツにヒトラー内閣成立。
		○二月四日 長野県で左翼教員一斉検挙。
		○三月九日 栄小学校で合科学習研究会(低学年)を行う。
		○三月二十三日 七座小学校 卒業式中に校舎二階中央が墜落。
		○三月二十七日 日本が国際連盟を脱退す。
		○国定教科書が改訂、はじめて色刷り「サイタ サイタ サクラガサイタ」
		○四月 鷹巣公益質屋設立
		○四月十日午後八時 藤株大火十四戸焼失 罹災児童十九名
		(次号へつづく)

おしらせ

健相談室です。

予防接種



一線美術会運営委員

生後三ヵ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査およびBCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

鷹巣地区以外の方は、十八日ツベルクリン、二十日ツ反・BCG。鷹巣地区の方は、十九日ツ反・ベルクリン、二十一日ツ反・BCGとなっています。

受付時間は、午後一時から午後二時まで。鷹巣公民館ホールで行います。母子手帳は必ずご持参ください。

青年海外

五月の健康相談

成人健康相談は、二十六日です。
時間は、午前九時から午後三時
まで。血圧測定のほか、必要に応
じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十七日です。

また、今日の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について、沐浴指導、分娩及産後の注意について。

時間は、午前十時から十一時まで。

国税だより

なお、ぐわしいことに、いっては
大館税務署総務課（電話 大館
四二一〇六七一）へお問い合わせ
ください。

慶弔だより

4月16日～4月30日

▽元町＝河田誠人さんから亡父喜一郎さんの香典返し

○六七一）におたずねください。
詳しくは、大館税務署（四二一）
税の納税はお忘れなく。

印紙税は、印紙税がかかる文書を作成した人が、その文書に、定められた額の収入印紙をはり、消印をして納めます。

栗櫻成高佐成鈴千村金柳小庄金村長高畠岩武安大伊河本高櫻水城
山庭田橋藤田木葉上子谷平司 上岐坂澤本石藤川藤部谷橋田木
育哲由由純節範幸和まゆ孝智猛順 昭正祐眞理幸松節厚金
加美子一子生美郎み男子男子一子義子久子一子馨子進子美
子也里智

村大村清水櫻村武
井川上上庭上田
キヌ俊ヒンサンワキ
フク
71 49 79 79 81 82 83

おくやみ申しあげます

松葉町 黒沢泥掛元 沢又利明蟹今

相善町
下町
小摩当
藤里町
蟹沢
東横町
米内沢
米内沢
岩脇
大館市
中畑
住吉町
船見町
掛泥
森吉町
花園町
木町
住吉町
住吉町
中屋敷
大館市
今泉
田代町
糸上町
東横町
鹿角市
大向